

議長	局長	局長補佐	係長	回議	主査
					

発北議第109号

平成23年12月21日

北栄町長 松本昭夫 様

送		附		書	
年	月	日	年	月	日
主	副	主	副		
					

北栄町議会議長 青亀恵一

北栄町議会「出前座談会」における参加者からの要望等について（通知）

平成23年11月10日から11月12日にかけて3会場において開催した標記会議において、下記のとおり参加者から町行政に対しての要望等がありましたので、北栄町議会報告会実施要綱第9条第2項の規定により通知します。

記

**参加者からの要望等**

**(庁舎統合について)**

- ・ 庁舎統合に係る4億円について、人口減少など20年・30年先を見据えているのか？
- ・ 移転建設費4億円は問題であり大丈夫なのか？ 税収は減り続け、滞納は増えている。特例債は7割補助とはいえ借金であり、自分は賛成できない。
- ・ 合併協議会の決め事を破るべきではない。現在、特例債を使いたくさんの事業をしてたくさんの借金をしている。使える施設で町運営をしていき、将来の人が決めるべきである。子や孫に借金を残すべきではない。
- ・ 将来ビジョンがあつての検討か。中部全体のビジョンは見据えているのか。
- ・ 行政サービスの低下に不安がある。大栄庁舎が本庁舎になった場合に、北条の住民は不便になるかもしれない。
- ・ 交通弱者である高齢者への配慮をしてほしい。
- ・ 確定申告が北条庁舎でできればよいが。
- ・ 人口規模を考えたら、庁舎統合すべき。

(滞納整理並びに中部ふるさと広域連合負担金について)

- ・滞納整理状況について、町民に公開すべき。
- ・各種税金のほか、水道料金、貸付金などさまざまな滞納があると考えますが、町民にもっとわかりやすくないものか。
- ・広域連合に委託した滞納案件について、収納額より委託料の方が高いとのことだが、一般会計でそれをまかなうのはおかしいのでは。
- ・滞納整理について、広域連合に委託して徴収できた金額は、約 1,100 万円に対し、負担金が約 1,400 万円。約 300 万円経費が余分にかかっている。行政は督促状だけでなく丁寧に戻ることが大事。徴収がなまぬるいのでは？

(青山剛昌ふるさと館について)

- ・一般会計から青山剛昌ふるさと館への 1 億 300 万円繰り出しの意図は？
- ・コナンという名前を使えるのであれば良いが、青山剛昌という名の記念館に町税をこれだけ使って良いものか。
- ・ゲゲゲの鬼太郎はテレビも終わっているのに、境港は賑やか。一方で、現役でテレビ放映されているコナンを取り上げたふるさと館はなぜ人気がないのか。
- ・もう一度小学館との交渉をしてはどうか。ふるさと館の企画は誰がやっているのか。素人である職員が企画してもなかなか魅力あるものにはならない。町民からの企画を取り入れるということはしないのか。
- ・青山剛昌ふるさと館の会計(収支報告)について、町民にも公開してほしい。

(風力発電事業について)

- ・風力発電施設の保証期間が過ぎても行政で運営するのか。
- ・風力発電の利益を町民に還元してほしい。各自治会に交付して使えるなどの取り組みをお願いしたい。

(事業仕分けの結果について)

- ・事業仕分けで、婚活事業や図書館北条分室が廃止となったが、どうなるのか？
- ・図書館北条分室を廃止とされたのは残念だが、小中学校の空室を利用する手もある。今後は空室が増えていく。図書館職員が減って良い面もある。

(教育について)

- ・教育民生関係が、人権問題や教育でよくもめている。先生が校長に呼び出された、教育委員会に呼び出された、校長が裁判所に呼び出されたとかの問題には子どもは敏感であり萎縮してしまい、大きく伸びていかない。
- ・今年になり交通安全の立ち番を2回北条小学校の前で行ったが、こちらがいくら挨拶しても全体の3分の1位しか挨拶が返ってこない。

(交流事業について)

- ・湖南省や台湾との交流事業について、古いやり方である。海外との交流は町村レベルでは無駄遣いであり何の意味も持たない。町政がしっかりしてからの話ではないか？

(企業誘致について)

- ・北栄町に企業を招く努力を。

(まちづくり・財政について)

- ・中部は一つの具体的な取り組みは？今は11万5,000人だが、先を見て政策・予算組みを。

(道の駅北条公園について)

- ・国土交通省は、全国道の駅の整理に入っている。北条道の駅は廃止対象になるのではないかという情報であり、廃止指示が出てしまったら終わりである。希望の館も駄目、トイレはもっと駄目。汚いし、女子トイレが外から見えるので女性は嫌がっている。早く何とかしてほしい。

(砂丘地振興について)

- ・すぐにでも砂丘地振興を何とかしてもらわないと滅ぶ。町は何もしてくれない。だから地域活性機構北条砂丘を守る会を立ち上げて、自費を投資し民間で何とかしようとして機械を買った。加工者との連携も考えている。議会もいろいろ考えて。